

令和5年度 兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会事業計画（案）

1 総会の開催

時 期：令和6年3月

場 所：鳴門市内

議題等：令和5年度事業の進捗状況、令和6年度事業計画 等

2 幹事会の開催

(1) 第1回幹事会

日 時：令和5年7月10日（月）

場 所：鳴門市うずしお会館

議題等：令和4年度事業報告及び収支決算報告、令和5年度事業計画案及び
収支予算案 等

(2) 第2回幹事会

日 時：令和5年12月

場 所：洲本市

議題等：令和5年度事業の進捗状況、令和6年度事業計画 等

3 世界遺産登録に向けた学術調査及び調整

(1) 世界文化遺産登録に向けた学術調査

① 「鳴門の渦潮」世界遺産登録学術調査委員会（事務局：徳島県未来創生文化部）の開催

内容：鳴門の渦潮の世界文化遺産としての普遍的価値及び唯一性を立証するための
の調査に対する指導・助言

② 「淡路島と鳴門の渦潮」調査研究会による調査・研究

内容：淡路の「分間絵図」を元に、歴史地理学的手法で「鳴門の渦潮」の文化的
景観についての調査・研究

(2) 世界自然遺産登録に向けた学術調査

① 「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録学術調査委員会（事務局：兵庫県淡路県民局）の開催

鳴門海峡の渦潮の世界自然遺産としての顕著な普遍的価値を立証するための
追加調査に対する指導、助言

② 海外連携調査

ア ノルウェー・ノード大学との共同研究調査

- ・ 現地調査によるサルトストラウメンの水位観測、UAVによる真俯瞰撮影、
定点ビデオ撮影
- ・ サルトストラウメン渦潮の発生機構の解明

イ スコットランドの海外類似資産調査

スコットランドの渦潮について、現地調査を行い、スコットランドの研究機関との意見交換等による関係性を構築

③ 世界遺産登録に向けた新たなアプローチの研究調査

ア 調査研究

- ・ 令和4年度に行った評価基準viiiを満たした既存の世界自然遺産（とりわけ評価基準viiiとviiの組み合わせ）について、各申請の具体的内容の調査
- ・ 自然と文化の両方の要素を持った世界自然遺産、複合遺産に関する調査研究

イ 関係機関との調整

IUCN（国際自然保護連合）の研究テーマ採択に向け、関係機関（IUCN関係者や環境省等）への意見聴取

④ 地質、景観調査

ア 渦潮の形成過程にかかる地形・地質調査

- ・ 渦潮の発生開始年代や、発生後の鳴門海峡の環境変遷を明らかにするとともに、渦潮発生の要因となった地形成立過程の希少性を検証
- ・ 渦潮の多様性を生む海釜・海闕地形の形成要因を検討するため、湿潤条件下における砂岩と泥岩の浸食耐性の違いを検証

イ 風景・景観調査

鳴門海峡の渦潮の美的価値の証明において重要と考えられる鳴門海峡の景観の本質的価値とその継承に関する調査分析

- ・ 近代の絵葉書と現在の比較による景観変化の定量的な解析評価
- ・ 各視点場における近代以降の整備過程の把握と今後の景観整備のあり方

(3) 世界遺産登録に向けた調整

世界遺産登録に向け、国（環境省・文化庁）や関係機関等の調整

4 今後の世界遺産登録の方向性(登録に向けたアプローチ)の検討（別紙1参照）

有識者を委員とする検討会議を設置し、今後の世界遺産登録の方向性を定めていく。

5 「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録に向けた情報発信（別紙2参照）

2025年大阪・関西万博に合わせて国際シンポジウムを開催し、学術調査の成果や顕著な普遍的価値等について国内外に情報発信を行うための取組を推進する。

6 世界遺産登録に向けた普及啓発

(1) パンフレット等PRツールの作成・配布

- ①鳴門海峡の渦潮パンフレット（日本語・英語）の改訂
- ②子ども向けパンフレットの配布
- ③ラッピングバスによる世界遺産登録推進活動のPR
- ④「鳴門海峡の渦潮～文化編～」リーフレットの広報・配布
- ⑤その他啓発グッズの作成

(2) 普及啓発イベントの開催

- ①部活動の作品展、出前授業等、学校と連携した普及啓発
- ②各種出前講座、各種団体が主催する講演会などを活用した普及啓発

(3) 助成制度「普及啓発活動支援事業」の実施

淡路島内及び鳴門市内の団体が実施する鳴門海峡の渦潮の世界遺産登録に向けた普及啓発活動に対し必要な経費の一部を助成

(4) 協議会構成団体の相互連携による「鳴門の渦潮」の世界遺産登録に向けた普及啓発活動の活性化をめざした取り組み（構成団体の情報発信媒体及び啓発活動は別紙3のとおり）

- ①協議会ホームページ上で構成団体の取り組みの紹介
- ②構成団体が実施する啓発活動（イベント等）での啓発
- ③協議会ホームページと構成団体ホームページの相互リンク